

3節 免疫にかかわるタンパク質

免疫に関わるタンパク質

[¹] …免疫細胞が分泌する、[²] として
はたらくタンパク質の総称。多くの種類がある。(図p207)

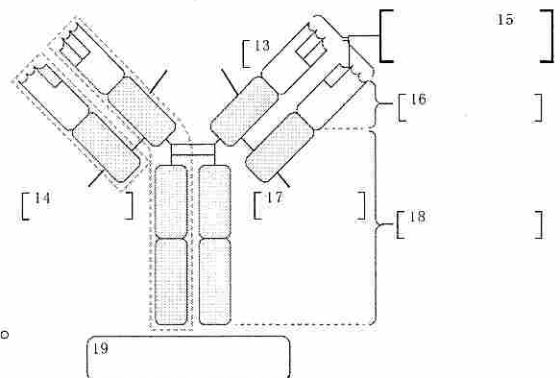
自然免疫に関わるタンパク質

[³] (TLR) …パターン認識受容体の1つ。広範なウィルス、
細菌などの病原体を認識して、その型に応じた
[⁴] を分泌する。(図p206)

適応免疫に関わるタンパク質

[⁵] (右図)

- ・ [⁶] というタンパク質からできている(p43へ)
- ・ [⁷] と [⁸] の2種類のポリプチドが2組結合したY字型。
- ・ Y字の先端部が抗原結合部位で、[⁹] が大きく異なる[¹⁰] 。
- ・ 可変部より下の、アミノ酸配列が[¹¹] のところを[¹²] 。



[²⁰] (BCR) …B細胞の[²¹] 。

- ・ 1つのB細胞は、1種類の抗原と特異的に結合する受容体を、1種類だけもつ。

[²²] (TCR) …T細胞の[²³] 。

- ・ 1つのT細胞は、1種類の抗原と特異的に結合する受容体を、1種類だけもつ。

[²⁴] …主要組織適合遺伝子複合体(MHC)がつくるタンパク質。

- ・ 細胞は抗原のタンパク質断片を[²⁵] に乗せて、T細胞に提示する。
- ・ [²⁶] 分子] (すべての細胞がもち、「感染しました」のサインを出す) と、
- ・ [²⁷] 分子] (樹状細胞などの食細胞がもち「これを食べました」) がある。
- ・ ヒトのMHC分子は白血球で最初に発見されたため、HLA(ヒト白血球型抗原) という。非常に多くの種類があり、血縁関係のない他人と一致する確率は極めて低い(p41のコラム参照)(HLAが完全一致しないと骨髄移植はできない)。